

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	DTPデザイン概論		
科目基礎情報						
開設学科	グラフィックデザイン科	コース名	全コース		開設期	後期
対象年次	1年	科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	2単位	開設時間			授業形態	
教科書/教材	参考資料等は、授業中に配布する					
担当教員情報						
担当教員	藤岡信代		実務経験の有無・職種	有・エディター・プランナー		
学習目的						
DTPデザインに関わる編集作業化から印刷工程までの流れ、関わる人の役割、用語の知識など、全般的な知識を得る。また、ページもののフリーペーパーを題材に、企画立案から校正までの作業を疑似体験し、各工程で行われる作業に対する理解を深め、デザイナーに求められる役割を学ぶ。						
到達目標						
DTPデザインに関わる工程と、用語への理解、編集作業との関連など、全般的な知識を、人に説明できるレベルで理解する。最終課題は、「DTPデザインについて説明せよ」というレポートとし、その理解度をはかる。						
教育方法等						
授業概要	各回のテーマについて、①自分で調べる、②レクチャーを受ける、③作業を行う、④まとめを作成する、の4つの学習方法を使い、理解を深めることを基本とする。実習作業は、紙とペンでできる範囲のデザイン作業を疑似体験し、理解を深める。					
注意点	デザインの制作物は依頼者の要望に対する応えとして完成するものです。情報の発信者(送り手)となる意識をもち授業に参加してください。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出と評価を受けることができない。					
評価方法	種別	割合	備 考			
	平常点	50%	授業の出席と、毎回の課題の提出			
	レポート	50%	最終日に授業内でレポートを作成し、提出する			
授業計画（1回～15回） 1回（ 2 ）時間 ※45分を1時間とする						
回	授業内容		各回の到達目標			
1回	自己紹介・ガイダンス		授業の流れと、「DTPデザインとは」の前提を理解する			
2回	DTPの流れと職種、知識・メリット		DTPに関わる工程、職種、必要な知識とDTPのメリットを理解する			
3回	印刷・用紙・製本・特殊加工		印刷の基礎知識を理解する			
4回	DTPデザインの制作物、編集		DTPデザインで扱う制作物の種類と、編集との関わりを理解する			
5回	実習：ターゲットとコンセプト		制作物の前提になる企画作成とマーケティングの基本を理解する			
6回	実習：コンテンツを決める		DTPデザインで扱うコンテンツについて理解する			
7回	組版とレイアウトの基礎		ペラものとページものを題材に、組版とレイアウトの工程を理解する			
8回	フォントとカラー		DTPデザインで扱うフォントとカラーの基礎知識を理解する			
9回	実習：フォーマットを決める		ページもののデザインの工程と、台割について理解する			
10回	実習：ラフコンテの作成		ページの構成・展開という視点を学ぶ			
11回	デザイン作成作業の工程		アプリを使ったデザイン作成作業の工程を理解する			
12回	テキストとエディトリアルデザイン		テキスト原稿とデザインの基礎知識を理解する			
13回	校正作業と校正記号		実際に校正作業の実習を通して、校正作業の重要性を知る			
14回	色校正		色校正の工程と画像についての知識を学ぶ			
15回	レポート		人に説明するという視点で、学んだことをレポートにまとめる			